

日吉台地下壕保存の会

会報

第15号

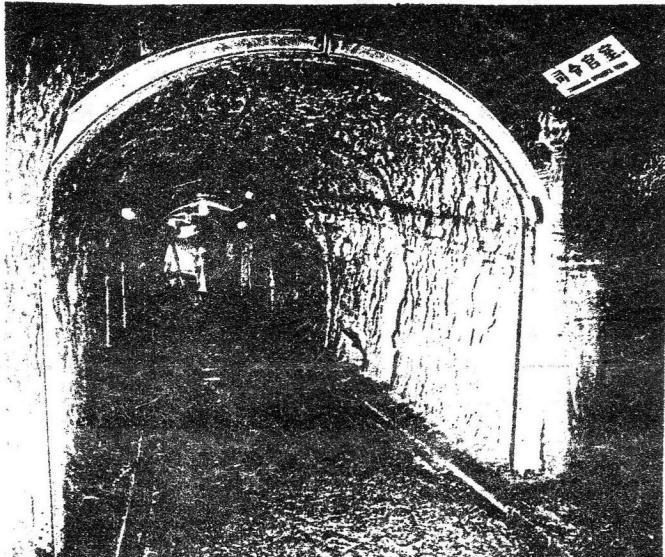
発行 日吉台地下壕保存の会

編集 事務局

④223

横浜市港北区下田町3-15-27

☎ 045-562-1282 (寺田貞治方)



沖縄の旧海軍司令部壕の司令官室入口付近

新しい年を迎えて

会長 永戸多喜雄

日吉台地下壕保存の会は、地道な調査活動と学習を重ねながら、一九九二年を迎えた。真珠湾から既に五〇年の歳月が流れ、太平洋戦争の事実を知る人々の数が減れば減るほど、この会が存在する意義はますます重みを加え、それに比例して会を組織する私たちの歴史的な責任も大きくなつて来ました。

会の運動がたゆみなく続くあいだに、私たちの問題提起に答えて下さる方が着実に増加する傾向が維持され、会の活動に关心を寄せる人々の層が厚くなつて来たのは、心強い限りですが、今年はさらに関係各グループとの連携をすすめ、各方面への働きかけを強化して、将来への展望が拡がるような運動が展開できればと願っています。

私たちの周囲は、腹立たしいこと、目をそむけたくなること、むかつくことなど、次から次へと起こっていますが、私たちの会では一人一人が今しなければならないことを、静かに、しかも元気よく実行して行きましょう。

	頁
○新しい年を迎えて	1
○第9回幹事会報告と	2
○日吉台地下壕の保存 について（要望書案）	2
○地下壕見学会感想文	5
○お知らせ	8
○お願い	8
○編集後記	8

- 日時 一月二一日
- 場所 港北区箕輪 梅ヶ枝
- 報告事項 事務局長より
- 一、会員数 473名
- 二、一二月一四日：港北区小中学校教員団体が地下壕見学。二〇数名参加。
- 三、一二月一八日：会報一四号発行。
- 四、一二月一九日：某市会議員が、地下壕保存について知りたいと訪ねてきた。
- 五、一二月二二日：地下壕出入入口付近の民家を訪ね、挨拶かたがた地下壕について聞き取り調査をした。
- 六、一二月三一日：自民党代議士の秘書に会い、地下壕保存について意見を聞き、保存の要望と協力をお願いした。
- 七、昨年暮れに、日吉台小学校の先生から地下壕見学の要望があった。
- 八、一二月一〇日：川崎市の
- 一、地下壕見学会について 今までの反省点と、これからのやり方について
- 二、保存運動の進め方 ①知事・市長と、それぞれの議会との関係について ②国會議員団の地下壕視察について
- 三、調査活動について 慶應関係、朝鮮人関係、空襲による被災者、旧海軍関係など
- 四、イベント開催について 総会の時、多くの人が集まるようなもの何かやる。
- 五、パンフレットの発行 工芸社で印刷、三月に発行。
- 六、会報第一五号の発行 一月中に発行。
- 九、第一〇回幹事会 二月二二日 五時半
- 第一回幹事会
- ③県知事と市長への陳情 (または要望)について 陳情文(要望書)の検討
- ④保存の見通しについて 横浜市には、既に1昨年港北区区政推進課より「地下壕利用計画策定調査報告書」が提出されて

ふれあい館より、「戦争と人権「四六年間の忘れ物」」というテーマで、人権尊重学級が開かれるので、参加を呼びかけてほしいとの連絡があり、チラシを送るとの事であった。

議事 一、地下壕見学会について 今までの反省点と、これかの事であつた。 どになつた、ということを聞いた。

いるが、市当局には保存についての動きはない。 神奈川県並びに横浜市は、地下壕の動きは知事に達しており、どこの部署で扱うかということも検討され、国際交流課が扱うことになつた、ということを聞いた。

しかし、日吉の丘の地下には、旧帝国海軍連合艦隊司令部の巨大な地下壕が眠っています。この地下壕の掘削に当たっては、多くの朝鮮人労働者も従事しておりました。連合艦隊司令部は海上の艦上にたくさんの人が日本海軍の伝統です。おのが日本海軍の伝統でした。第二次世界大戦の末期ついに陸上に移ざるを得なくなりました。日吉の地下壕の司令部から、フィリピンのレイテ作戦・沖縄作戦・特攻隊の出撃などの指令が出されました。司令部があつたために、日吉はいち早く空襲を受け、日吉の町も周辺の地域も、焼夷弾や爆弾が落とされ、多くの家が焼かれ、多くの人々がなくなりました。さらに、戦後も米軍が進駐し、数年間

「一」保存の目的 神奈川県並びに横浜市は、地下壕の動きは知事に達しており、どこの部署で扱うかということも検討され、国際交流課が扱うことになつた、ということを聞いた。

三、調査活動について 慶應関係、朝鮮人関係、空襲による被災者、旧海軍関係など

四、イベント開催について 総会の時、多くの人が集まるようなもの何かやる。

五、パンフレットの発行 工芸社で印刷、三月に発行。

六、会報第一五号の発行 一月中に発行。

九、第一〇回幹事会 二月二二日 五時半

第一回幹事会

③県知事と市長への陳情 (または要望)について 陳情文(要望書)の検討

④保存の見通しについて 横浜市には、既に1昨年港北区区政推進課より「地下壕利用計画策定調査報告書」が提出されて

いるが、市当局には保存についての動きはない。 神奈川県並びに横浜市は、地下壕の動きは知事に達しており、どこの部署で扱うかということも検討され、国際交流課が扱うことになつた、ということを聞いた。

三、調査活動について 慶應関係、朝鮮人関係、空襲による被災者、旧海軍関係など

四、イベント開催について 総会の時、多くの人が集まるようなもの何かやる。

五、パンフレットの発行 工芸社で印刷、三月に発行。

六、会報第一五号の発行 一月中に発行。

九、第一〇回幹事会 二月二二日 五時半

第一回幹事会

③県知事と市長への陳情 (または要望)について 陳情文(要望書)の検討

④保存の見通しについて 横浜市には、既に1昨年港北区区政推進課より「地下壕利用計画策定調査報告書」が提出されて

保存・公開されている。

③広島県大野久島：

毒ガス工場があつたところ

で、今も働いていた人々や

周辺の人々に後遺症がみられるという。中学生も加わって調査し、保存運動をした結果、竹原市によつて保存・公開された。

④沖縄県南風原陸軍病院壕

この病院は第三二軍（沖縄守備軍）直属の壕で、正式名

は沖縄陸軍病院。将校・軍医・衛生兵・看護婦など三百余名、ひめゆり学徒隊二百余名、患者は二千余名、延べにして一万名に達し、壕内はまさに阿鼻叫喚の世界であつたといふ。壕入口の「南風原陸軍病院跡」碑には「重傷患者二千余名自決の地」と刻まれている。沖縄戦で、この町の住民の四〇%約三千人が戦死した。

一九八九年、南風原町文化センターがオープニング、南風原病院壕が町文化財に指定され、歴史の生き証人として保存・公開された。

（五）また、現在保存運動が進められている地下壕が、いくつもあります。

①大阪府高槻地下倉庫：

高槻「タチソ戦跡」保存の会が、保存運動を進めている。タチソとは高槻地下倉庫の略で、この地下壕は、主に約三五〇〇人の朝鮮人によって掘られたという。

②兵庫県西宮市、甲陽園の地下工場：

戦争の記録を残す西宮市民の会が、保存運動を進めている。工場のあつた地下壕の壁に「朝鮮國獨立」の文字が発見された。この地下壕の掘削に従事した朝鮮人は、少なくとも一〇〇〇人はいたという。

③八王子市の浅川地下壕：

八王子の地下壕問題を考える会が、保存運動を進めて

いう。この地下壕は、飛行機のエンジンを製造するのに利用された。

〔二〕日立ロムロ地下壕

壕の概要

日吉地区にある地下壕は、現在分かっているだけで四箇所、延べにして長さ四km有余あります。このうち慶應大学日吉キャンパス内には、三箇所、長さ約二・六kmあります。この地下壕は図1の①

のAに連合艦隊司令部、①のBに大本営軍令部第三部（情報部）と航空本部が、③には人事局が入つていました。②は第一校舎（現慶應高校校舎）に入つていた人事局と經理局などの職員の避難壕になつていました。壕内は何れも幅二・三m、高さは約三m、周りは厚さが四cmのコンクリートで出来ています。

第一段階

民家の出入口（図2のa）

壕の中でも重要なものは、とは別に、道路に面した出入口を確保する。候補としては、

①のAで、たいへん堅牢に出でおり、長さ約一kmあります。私達保存の会が保存・

公開したいと考へていていたと

この①のAで、連合艦隊司令部のあつた壕です。

〔三〕保存の方法

現在、連合艦隊司令部壕にはいるために開かれている出入口は、図2のaで、民家の庭先にあります。見学するためには、民家の方の了解を得て入つており、民家の方にはご迷惑をおかけしています。

また、年々壕に流入する泥も増え、このままでは地下壕の傷みも加速されるものと考えられます。いつまで、この状況で見学を続けられるか不安です。そこで、もっと自由に、安心していつまでも見学できるよう、地下壕の整備とその保存が望まれます。そのため私達は次のような保存の方法を考えています。

（一）Aで、たいへん堅牢な出入口を確保する。候補としては、

図2のbの出入口が挙げられます。しかし、ここは米軍によつて爆破され、陥没したま

非常に遠いところまで通じて
いるという噂も流れていた。

地下壕見学に際して、その歴史的背景をお伺いし、実際見学してみて、戦争の傷跡がほんとに身边に生々しく残されているということを実感しました。

て地下壕の見学に参加でき、
有難うございました。特に二
度にわたりご同行頂いた寺田
先生には深く御礼申し上げま
す。

四六年前の日吉の歴史に触れ、当時を生きた人々を想い、私達の幸福に感謝したいと思ふ。また、音頭の中でもう

に参加し、その理由を知ると
共に、こんなに身近に戦争の
跡があることを知り驚きでし
た。あんなに激しい悲惨な戦
争があつたのに、その跡が殆
ど身近にみられなくなつてい
る現在、この地下壕の存在は
貴重なものと思います。

いろいろ知りたく思つておりま
す。世にはやりの歴史散歩と
いつたところかも知れません
が・・・。

日吉台地下壕は、私が想像
していた以上に立派であり、
さすが日本海軍の情報基地だ
けあると驚かさせられました。
しかし、一方地下壕がどのよ
うにして掘られたかを聞き、
戦争の恐ろしさを新たにしま
した。平和のため、例えば地
震のための非常用保存庫など
に使われるものならば良かっ
たなど、つくづく感じました。

最後になりましたが、計画して下さった成人委員さん御苦労様でした。もし、できまうことなら土曜日であると尚良かつたと思ひました。

*日吉に生まれ育つてから
この年になるまで、地元のこ

この場所にこのような地下壕があることを知りませんでした。

いたるところに網の目のように
な地下壕があることを知り、
皆の残きの湯並み、ここに湯

昔の戦争の傷跡がここに残る所にあつたことに驚きました。

(追伸)娘もこの見学に参
加し、はじめは興味半分であ
つたが、設備のととのつた地
下壕が朝鮮の人の強制労働に
より作られたことを知り、戦
争の傷跡をかいまたような
気がした、との感想でした。

今回は男性の出席者が多かつたようで、今後も参加可能な時間設定の企画があれば参加したいと思います。

*この度の企画は、日頃感
人委員会の活動を余り身近に
感じていなかつた私にとつて
非常に興味あるものであり、
委員の方達の御苦労が偲ばわ
ます。

でいつたことを、子供らに是非伝えていつてもらいたいと思います。今回、企画して頂き有難うございました。今後も、この地域に住んでいることから学べる企画を期待して

たなど、つくつく感じました。
最後になりましたが、計画
して下さった成人委員さん御
苦労様でした。もし、できま
すことなら土曜日であると尚
良かつたと思いました。

* 口の内側に歯の根元に繋がって歯を支えます。

*日吉に生まれ育つてから
この年になるまで、地元のこ

務し、この地域の歴史に触わることは、私にとつて嬉しい

の場所にこのような地下壕があることを知りませんでした。

ことでした。もともと歴史的なものに興味がありますので、

いたるところに網の目のように
な地下壕があることを知り、
皆の残きの湯並み、ここに湯

これからも田吉・港北区の歴史的な寺院、建物、道などに

昔の戦争の傷跡がここに残る所にあつたことに驚きました。

また、朝鮮人労働者が掘削した話を聞いて、日本の軍国主義の時代をさまざまと思い知らされました。

戦争を知らない私でも見学したことによつて複雑な気持ちになりました。長く保存され、少しでも多くの方々に身近にこういう場所に触れて頂いて、戦争ということについて改めて知つて頂きたいと思いました。

寺田先生の細かい説明のお陰だったことにも御礼申し上げます。成人委員の方々有難うございました。

* 戦後生まれの私が地下壕に入つて歩いてみると、映画などでみた場面と当時あの迷路のような地下壕で日本軍の通信部隊の方々が実際に働く姿が思い浮かぶようでした。今日の私達の平和は多くの人々の犠牲の上にあることを実感致しました。地下壕を作るのに多くの朝鮮人の労働力によることも聞き、また考えさせられました。成人委員の計

画で参加でき、近くに戦争の貴重な物があることを知りました。子供達にも伝えていたいと思いました。役員の皆様に感謝致します。有難うございました。

* 住んでいて意外に知らない日吉の歴史を少しでも覗き見ることが出来て大変有意義でした。今回の催しを計画された方々に感謝します。

* 三〇数年ぶりに地下壕に入り小学校時代を思い出しました。小学校の頃入つたところは今回とは全く別の入口から入つたように思います。当時は海軍の司令部のあつたところということは全く知らず

* 長年住みなれた日吉の町に、かくも興味深い歴史が秘められているとは思いもよらなかつた。講師の寺田先生にはたまたま高校の時に地学を教わつた先生でもあり、ことのほか親しみを感じたし、説明等も学生時代を思い出し、

* 地元、日吉の地下壕は、以前から機会があつたら入つてみたいと思つていましたので、この度参加できて良かったです。日曜とすることで男性も多く、結構なことだと思つて、再度統編をやつて頂きたいと思つた。

常に良かつたです。時間的に前に説明を受けていたので非無理だつたとは思いますが出来る限りもつと奥まで入つてみたかったなと思います。終

* 戦後生まれの我々は戦争体験がないので、体験を子供

* 身近なところに、このよう大きな地下壕があることを知ることができ、またそれが終戦末期のわずか一年足らずの間に造られた物と知り、驚くばかりです。内部を丁寧に説明して頂き、当時の緊張が、当時の経験のない私達にもひしひしと伝わつて来る思

* 身近なところに、このよう大きな地下壕があることを知ることについて考えてみよう、そして子供にも話をしてあげねばと思い参加してみました。戦争の跡というものは、今は少なく年々風化され、今日では忘れ去られつつあるように思います。この貴重な地下壕を守り、語り継いでいくほどのものです。できれば保存の会のメンバーが多くなり、当時の施設の復元が望まれるところであります。

* 地元、日吉の地下壕は、以前から機会があつたら入つてみたいと思つていましたので、この度参加てきて良かったです。日曜とすることで男性も多く、結構なことだと思つて、再度統編をやつて頂きました。従来のバス見学も、楽しいものですが、こういう見学も本当にいいことだと思つます。この見学会のちよつ

と前に、丁度、強制労働のため拉致され、一〇年間北海道を逃避行し、発見されて無事中国に帰国できた中国人の再来日を報じる記事を読んでいましたので、地下壕でも朝鮮人の強制労働をおもに工事がなされたことに、胸ふさがれる思いでした。

戦争体験はないけれど、新聞や本、またこうした遺物を見たりして、戦争のことを知つておくことは大切なことだと思います。原爆記念館のように、地下壕も保存できて、子供達にも見学できるようになれば、よい社会勉強になるんではないかと思いまし

た。余談ですが、壕内に鍾乳石や石灰段丘など自然の造作物や、白い植物にも目を見はりました。そして、一匹の蟹がチヨコツと動いている姿に、ほつとしました。

* 成人教育委員会の皆様、当曰は雨模様となつてしまいましたが、多くの参加者があり、また日曜日という設定の

ためと思いますが、男性の方があが多かつたことで、地下壕に對する関心が高いことをうかがわせ、今回の企画は大成功であつたと思います。大変御苦勞様でした。

寺田先生のお話も大変分かりやすく、また話を聞いてからでなければ、当時の地下壕の役割、近隣に対する影響などは、五〇年近くたつた今日では理解することは難しいでしょう。正直なところ内部にはもう少し当時の物が残つているものと思つておりますが、何もない事で大きさ、長さがわかるのかとも思います。

日本では半世紀の間、直接戦争にかかわることはありませんでしたが、世界中のどこの国で毎日のように戦争が行われています。私達の年代の者は父母達より戦争体験を聞いてはいますが、それ我々が次の世代に語り継ぐことはまず不可能だと思います。

一九九〇年度・一九九一年度の会費未納の方は、至急納入して下さい。

たくさんの人みてもらいたいと思います。

お知らせ

川崎市ふれあい館で、次の

よう、「人権尊重学級」が開かれます(無料)。

テーマ：戦争と人権

「四十六年間の忘れ物」

日時：一月二十五日(土)

三月二十八日(土)

午後七時～九時

毎週土曜日 全一〇回

場所：ふれあい館(川崎市川

崎区桜本一～五一六)

四〇四四一二七六一

四八〇〇

問い合わせ・申込：右に同じ

定員：十五才以上 二〇名

お願い

◆ 宮沢首相が訪韓し大韓中の従軍慰安婦等の問題で謝罪し、歴史を正しく伝えると説明しました。地下壕の保存の必要性が益々強く感じられます。

◆ 今年こそは、保存運動が大きく前進し、何とか保存の目撃をつけたいものと思います。

編集後記

◆ 新年おめでとうござい

ます。今年もよろしくお

願い致します。

◆ 保存の会も会員が五百名近くに達し、地下壕への関心も大きく広がつてきました。

◆ 会報の発行や郵送の仕事が大変になり、嬉しい悲鳴をあげています。

◆ 会費も順調に集まっています。これも会員の皆様の御支援の賜と感謝しております。

◆ 宮沢首相が訪韓し大韓中の従軍慰安婦等の問題で謝罪し、歴史を正しく伝えると説明しました。地下壕の保存の必要性が益々強く感じられます。

◆ 今年こそは、保存運動が大きく前進し、何とか保存の目撃をつけたいものと思います。

圖置義塾吉日校舍應慶

一

